

# 社会福祉法人多摩同胞会

## 次世代育成支援、女性活躍推進行動計画(第5回)

働きやすい職場環境をつくることによって、職員の皆さんが仕事と子育てや介護を両立し、個々の能力を十分に発揮できることを目的に、以下の行動計画を策定しました。計画達成に向けて、具体的な取り組みを提案し実現して行きます。

1. 計画期間 平成30年(2018年)10月1日～平成33年(2021年)9月30日

2. 目標と具体的な対策

1) 計画期間内に、配偶者が出産した男性職員の7%以上が育児休業を取得する

対策 ・毎年、育児・介護休業規程をふくむ就業規則の説明会を開催する。  
その他サイボウズ、法人サイト、季刊しんあい等を活用し職員への制度内容を周知する

2) 多様な勤務形態の導入、ワークライフバランスを支援する就業規則の見直し

対策 ・多様な働き方を推進し、より多くの人材の確保、育成、定着に努める  
短時間正職員制度、休暇がとりやすいしくみづくりなどの導入に取り組む

3) ひとり親家庭等の就職困難者雇用の積極的な取り組み

対策 ・労働条件に制約があり就職が困難な場合においても、多様な勤務形態や業務内容を活用して、法人として、年間5人以上のひとり親を雇用する  
・地域の就職困難者の中間就労実施に取り組む

4) 地域に向けて「福祉、介護の職場の理解」の発信

対策 ・家族参観日の実施  
・1日・半日インターンシップ等の就業体験の実施  
・小中高校生等の福祉施設ボランティア体験(社会福祉協議会との協働)  
・法人サイト、季刊しんあいでは社会福祉法人の取り組みを発信する